

人のうごき

(平成26年9月末)

人口 90,068 (-114)

世帯 47,300 (-36)

()は前月比

国民健康保険料6期

後期高齢者医療保険料6期

介護保険料6期

12月1日までに納めましょう

編集後記



▶寒さが日一日と増していますが、風邪対策は万全ですか?今月は子育て情報のページで風邪対策を紹介。子ども向けですが大人にもおすすぬ。ぜひ一読を。私の対策は…良く食べて良く寝ることです。(こな)

▶今年も「さかなの港町同窓会」の取材へ。*サケのぼう引き*の撮影中、1度に3匹引き当てた人がいてビックリ。実行委員の皆さんの気前の良さに感服しました。来年は、参加してみようかな。(さく)

▶10月に広報紙づくりの研修会に参加して、写真撮影やページのレイアウトについて勉強してきた。特にカメラの使い方はたくさん教えてもらったので、取材先で写真を撮るのが楽しみです。(井)

▶今月のおでかけガイドは目玉がいっぱい。作家三浦清宏の出版記念講話をはじめ、一期展内閣総理大臣賞受賞の森田哲隆絵画展、バレエ公演は「白鳥の湖」。バレエをよく知らなくても楽しめる!(ゴ)

▶「ハイ、カンチャンドス」。子どもの頃科学館に行くと、弟と必ず入口のロボットの声真似をしていたことが懐かしい。今度、弟が室蘭に帰ってきたときは、今のカンチャンを見せてあげようかな。(t)

むろらん

2014年11月1日 No.1004

■今月の表紙

入江運動公園陸上競技場で行われた市民大運動会「むろらんピック」。小さな子どもからお年寄りまで、約600人が参加しました。さわやかな秋空の下、11種目の競技にみんな笑顔で「ハッスル」していました。

■発行・編集

北海道室蘭市総務部広報課

〒051-8511 室蘭市幸町1-2

☎ 0143-25-2193

☎ 0143-25-2835

✉ shimintaiwa@city.muroran.lg.jp

🌐 <http://www.city.muroran.lg.jp/>

🐦 http://twitter.com/muroran_city

ご意見・ご感想をお寄せください。

■印刷 北海印刷株式会社

ものづくり

室蘭人

現場で対応できる力を
コンピューターの画面で物体を回転させながら、あらゆる方向から見る…というのを見たことはないだろうか。一見、コンピューターグラフィックスにも似たものだが、そこに正確な寸法や重量などを持たせるのが、CAD(キャド)と呼ばれる設計のためのシステムだ。

そのCADを用いて、製鉄工場などの設備を設計する加藤さん。数多くの部品を組み合わせるため、設計に半年から1年程かかることもある。「最近では3次元で設計することが多いですね。手間はかかりますが、色を付いたり組み立てもできるので、完成形を把握しやすくなりました」と話す。



ティ・イー・シー株式会社

加藤 顕さん

室蘭市出身。36歳。高校・大学で機械設計や製図を学び、平成13年に、製鉄・製鋼設備などの設計・製作を行う同社に入社。主に製鉄・製鋼設備の設計に携わる。

あれ!!

満9歳

かもけん誕生記念
科学館祭開催

室蘭で
科学館!!

道内で最初の
科学館!!

日本が高度経済成長の真っ只中だった昭和38年、道内で初めての科学館が室蘭市に誕生しました。昨年で50周年を迎えた科学館では、「みて、ふれて、つくって、なっとく」を合言葉に、理科教員などで構成する「NPO法人科学とものづくり研究会 かもけん」の皆さんが、ユニークな手づくりの展示や、楽しみながら学べる科学を分かりやすく解説しており、多彩な実験教室も開催しています。

また、小・中学生を対象とした、科学クラブやロボットサッカークラブなどを主催し、クラブ員が出品する発明工夫作品展では、この5年間で3回も全道一に輝いています。

青少年科学館は、科学のおもしろさを直接子どもたちに伝え、ものづくりのまち室蘭の次代を支える若い力を育てています。

日時 11月2日(日) 10:00~16:00
 入館料 大人300円、高校生100円、中学生以下と70歳以上は無料
 プラネタリウム投影時間
 ①11:00 ②13:30 ③15:00
 プラネタリウム入場料
 大人140円、高校生50円、中学生以下40円、幼児は無料

《会場・詳細》青少年科学館 ☎22-1058

